

## 令和3年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 木島平村 (都道府県: 長野県 )  
 本事業の担当部局名 民生課 健康福祉係

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区	分 結婚に対する取組		
関連事業メニュー	2.1.3 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	木島平村結婚活動支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日		
対象経費支出予定額 ※(注)1	435,000 円		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>村では「木島平村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、急激な人口減少を緩和し、目標人口(2040年:3,600人)達成に向けて、結婚・子育て関係については、以下のとおり目標を定め、事業を展開している。</p> <p>■基本目標 子育て環境の充実と安心安全・健康長寿のまちづくり</p> <p>*計画区分:結婚支援体制の強化</p> <p>木島平村結婚支援事業は、①結婚相談窓口の設置、②近隣市町村や民間事業者と連携した婚活イベントの開催、③ながの結婚マッチングシステムの活用を図りながら結婚を希望しながらも婚活に取り組む機会やきっかけの少ない世代の相談や支援に応じ、結婚への橋渡しをすることで将来的な出生数の増加を目指すものである。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>&lt;現状と課題&gt;</p> <p>本村では、参加人数を絞り屋外体験型イベントを実施。木島平の自然や魅力を体感し、交流人口の増加から結婚、移住といった展開を狙い婚活イベントを実施してきた。しかし、現状は参加者も運営側(ボランティアスタッフ、NPO)もイベントの参加や実施が目標となっており、その後のフォローや追跡が不十分で、次の交流機会へ繋がらず発展していない。</p> <p>&lt;課題への対応&gt;</p> <p>withコロナの状況下では、感染対策を取りながら密を回避してのセミナー・イベント運営が必要である。そこで、オンラインを活用しての個別支援や継続的な伴走支援による独身者の意識改革と相談者を理解し寄り添うための支援員等のスキルアップに重点をおく。イベント参加前後の全体セミナーに加え、zoomを活用した個別面談やフォローを通じ参加者に伴走する支援を行うことで独身参加者のイベントで終わらない、終わらせない意識改革を図る。また現在、結婚相談窓口を木島平村社会福祉協議会に設置しているが、支援員やイベント運営スタッフ、NPOも相談者が抱える不安や問題、課題を理解し、寄り添うことで結婚につながる支援方法を民間のノウハウを基に学び実践に活かす。</p> <p>&lt;実施内容&gt;</p> <p>①結婚相談窓口の運営・周知 (対象経費なし)</p> <p>木島平村では、木島平村社会福祉協議会に結婚相談窓口を設置。ながの結婚マッチングシステムの利用や婚活イベント情報等の提供に加え結婚を希望する独身者の相談に応じている。</p> <p>相談窓口は、個人情報やプライバシーに配慮しているとはいえ、相談する側は行政や関連団体に「婚活している」という実態を知られ、その結果も把握されているのでは?という「相談=リスク」と捉えている可能性がある。民間に比べ費用は安価だから成果につながらない、自分の不安や悩みを相談するリスクを負うだけといったマイナスイメージを払拭する必要がある。今年度はイベント参加者に対する個別面談やフォローを通じ、「相談してもいいんだ」といった信頼関係を築き、相談者の意識改革を図った上でマッチングシステムの登録を促す。</p> <p>②セミナーの開催と個別面談・フォローの実施 (小計253千円)</p> <p>○全体セミナー、個別面談、個別フォローの一体的実施分 (参加予定人数:計30人 内訳:夏のイベント参加者20名、支援者10名)</p> <p>夏のイベントに合わせて、全体セミナーをイベント前、当日の2回、個別面談をイベント前、個別フォローをイベント当日から一体的に実施する。全体セミナーで、参加者全員が目的意識を共有するとともに、イベント当日前に顔を合わせることで不安や緊張を緩和できる。全体向けにブラッシュアップ研修(会話の内容、表情、外見、服装等)を行うことで、個々の課題を共有化し、その後の個別面談、フォローで相談しやすい関係性を築く。</p> <p>なお、全体セミナーに支援者も参加することで、民間のノウハウを学び支援者のスキルアップを図る。一体的・継続的な支援やフォローの実施を目指す。</p> <p>○NPOと連携した全体セミナー実施分(参加予定人数:計30人 内訳:冬のイベント参加者20名、支援者10名)</p> <p>村内のNPOと連携し冬のイベントでの全体セミナーを実施。村内移住者の体験談や木島平の魅力等を紹介しながら、婚活に向かう姿勢や意識を共有・再確認する全体セミナーを開催する。</p> <p>委託料:一体的実施分</p> <p>個別フォローアップ委託料 165,000円(税込)  (個別フォローは、事前面談、当日、イベント後 1人:最低3回を必須。イベント終了後3カ月間実施)</p> <p>オンラインシステム使用委託料 33,000円(税込)  夏のイベントセミナー講師委託料 33,000円(税込)  NPOとの連携によるセミナー分  冬のイベントセミナー委託料(NPO)22,000円(税込)</p> <p>③婚活イベントの実施(小計182千円)</p> <p>村内体験型イベント(2回) 男女各10人  木島平村の自然・魅力を満喫する屋外体験型イベントを夏季と冬季 各1回ずつ実施。  夏季はカヤの平高原でのトレッキング、冬季は雪を活用した体験(スノーシュー、スキー、スノーボード等)で交流を図る。  なお、上記②セミナーは夏季イベントの時期に合わせて行い、冬季イベントの開催時期にはセミナー参加者に再度周知を行って参加を促す。</p> <p>需用費: イベント・事務用消耗品 10,000円×2回  チラシ印刷代 14,520円(税込)  役務費: 広告折込料 3,300円(税込)×3回(セミナー告知を含める)  保険料 150円(税込)×30人×2回  体験ガイド料 22,000円(税込)×2回  使用料: 体験用具レンタル料 2,200円(税込)×20人×2回</p>		

委託料:講師セミナー委託料 33,000円(税込)…②で計上  
NPOセミナー委託料 22,000円(税込)…②で計上

広報折込料について

コロナの影響を鑑み、参加者を県内在住限定に限定しての実施になる。このため、参加者の確保にあたっては県のウェブサイトを活用する。

一方、支援者・ボランティアの育成の観点から村民向けに婚活イベントの開催と合わせてボランティアの募集を実施。村の広報に婚活イベントのチラシを折込。

**④ボランティアによるイベント参加者へのサポート(対象経費なし)**

現在、有志のボランティア5人及び事務局・社会福祉協議会による木島平村婚活実行委員会を組織。年間4～5回程度実行委員会を開催し、イベント内容の検討や参加者へのサポートを行っている。今年度は個別面談やフォローを活用し、民間のノウハウを活用しつつ、参加者の不安・課題を共有し支援を行う。

**⑤ながの結婚マッチングシステムの案内・登録誘導(対象経費なし)**

婚活イベント実施時に、参加者全員に対して、チラシ・申込書を配布し、ながの結婚マッチングシステムの案内・登録誘導を行う。登録事務やシステム閲覧環境の整備は村社会福祉協議会が行い、村が当該事業の対して補助金を出して支援する。

**【次年度以降に向けた事業の方向性】**

令和4年度以降も継続的にセミナーや出会いの機会創出のイベントを開催しながら出会いの機会拡大に努める。個別面談・フォローの中で明らかとなった共通課題をセミナーに取り入れる等、参加者の満足や効果に結びつける。また、過去のイベントやセミナー参加者へも、声掛けや相談事業への誘導を行い、マッチングシステムへの登録など切れ目ない支援を行う。

また、結婚相談員や婚活サポーターの育成を図るため、まず担当者から積極的に県の実施する研修会等に参加し、資質の向上に努める。

**【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】**

長野県岡谷市:恋つむぐ岡谷 出会いの場創生事業

長野県箕輪町:婚活応援セミナー・マッチングイベント事業

**【事業実施にあたっての留意点】**

本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

個別事業の内容

	KPI項目	単位	目標値	現状値
・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	<b>[1]婚活イベントの実施</b>			
	・参加目標人数	人	40	
	・参加者のうち村民の参加目標人数	人	10	
	・参加目標人数の達成率	%	100	
	・婚活イベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	70	
	・結婚に対する活動に前向きになった者の割合	%	70	
	<b>[2]婚活セミナーの開催</b>			
	・参加目標人数	人	40	
	・参加目標人数の達成率	%	80	
	・婚活への意欲が高まった参加者の割合	%	70	
	<b>[3]ボランティアによるフォローアップ</b>			
	・参加目標人数	人	7	
	・参加目標人数の達成位率	%	80	
	・実践の場として活動し、育成されたボランティアの人数	人	2	
・他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	イベント・セミナーについて、長野県内に広く情報発信を行うため、県が運営する婚活情報サイト「ハビネスナビ信州」に情報を掲載するほか、村が行うイベントやセミナーの中で「ながの結婚マッチングシステム」への登録案内や誘導を行う。			
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法※(注)6	参加者の確保に苦慮しているが、村内外の事業所にも告知のチラシを配布するなどして従業員への周知を依頼する。民間の相談支援員のノウハウや支援方法を活用し、イベント参加・運営で終了しない継続的な支援方法や働きかけを運営スタッフも学ぶ。			
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 木島平村人権推進室 事業実施にあたっては、人権推進室と連携し「結婚、妊娠、出産、子育て」は「当たり前」や「義務」ではなく、性別による役割分担でもないことを確認し、個人の人生における選択肢の一つであることを認識し、価値観の押し付けにならないよう配慮を行う。			
・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 (事業の内容) 婚活セミナー及びイベント運営 委託事業者は、北信7市町村合同イベントをはじめ、本村単独イベント開始当初から関わっているため、北信地域及び本村の状況を熟知した上でイベントを開催できる業者であるため。			
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 取組名: 有の場合の担当部局:			

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。

2「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、区分(①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③重点課題事業、④結婚新生活支援事業)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組と連携しているのかを記載すること。

3「個別事業の内容」には、個別事業の具体的内容を記載すること。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は、個別事業ごとに効果検証を実施すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。

5「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。

6「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。

7「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関係部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

8「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。

9「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること(優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合)。